※令和４年度以降入学生用

学校番号	408

令和５年度　家庭科

教科	家庭科	科目	家庭総合	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	家庭総合　自立・共生・創造　（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇家庭生活に関心をもち、自らの家庭生活を振り返り、積極的に取り組みましょう

・生活の様々な課題を実習やグループワークを通して考え、理解を深め知識を身に付けます。友だちの考えを知り、多様な考え方を学び、自分の考えをもちましょう。

・実習を通して、調理・被服の技術を身に付けます。

・学んだことを自分の生活の問題として捉え、豊かな生活をめざします。

2　学習の到達目標

人の一生と家族・家庭，子どもや高齢者とのかかわりと福祉，消費生活，衣食住などに関する知識と技術を総合的に習得させ，家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに，生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	衣生活・食生活・住生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を身に付けている。	衣生活・食生活・住生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	主に衣生活、食生活住生活などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	衣生活をつくる	1 被服の役割を考える。 2 被服を入手する。 3 被服を管理する。	a：・私たちが被服を着用するに至った，社会的・文化的背景と被服の多様な機能や特徴について理解することの重要性について理解を深めている。 ・用途に合った着装を実践できる力を身につけるために，社会生活を営むうえでの被服の役割を理解することの重要性について理解を深めている。 b：被服を着用するに至った，社会的・文化的背景と被服の多様な機能や特徴について理解する力を身に付けている。 ・用途に合った着装を実践できる力を身につけるために，社会生活を営むうえでの被服の役割を理解する力を身に付けている。 c：被服の多様な機能や特徴について理解する。 ・用途に合った着装を実践できる力を身につけるために，社会生活を営むうえでの被服の役割を理解しようとしている。	作品 実習	授業プリント レポート	授業プリント レポート 授業観察
		4 被服を作る。	a：被服の機能，素材と管理の知識を応用しながら，目的に合った被服を製作するために，被服が身体の形に合わせてどのように構成されているかを理解することの重要性について理解を深めている。 b：目的に合った被服を製作するために，被服が身体の形に合わせてどのように構成されているかを理解する力を身に付けている。 c：被服を製作するために，被服が身体の形に合わせてどのように構成されているかを理解しようとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント レポート	授業プリント レポート 授業観察

※令和４年度以降入学生用

2	住生活をつくる	**1 住生活の変遷と住居の機能** **2 安全で快適な住生活の計画** **3 住生活の文化と知恵** **4 これからの住生活**	a：生涯を見通した住生活について考え，将来に向けて自立するために，私たちの毎日の生活を支え生活拠点ともなる住居の機能やライフステージごとの住要求を理解することの重要性について理解を深めている。 b：将来に向けて自立するために，私たちの毎日の生活を支え生活拠点ともなる住居の機能やライフステージごとの住要求を理解する力を身に付けている。 c：将来に向けて自立するために，私たちの毎日の生活を支え生活拠点ともなる住居の機能やライフステージごとの住要求を理解しようとしている。	定期考査 実習	定期考査 授業プリント レポート	授業プリント レポート 授業観察
	食生活をつくる	1 食生活の課題について考える 2 食事と栄養・食品	a：自分や家族が健康に過ごす食生活に役立てるために，栄養素の種類と機能や食品の栄養的特質や調理性について，科学的な理解を深めることの重要性について理解を深めている。 B：栄養素の種類と機能や食品の栄養的特質や調理性について，科学的な理解を深めることの重要性について理解する力を身に付けている。 c：栄養素の種類と機能や食品の栄養的特質や調理性について，科学的な理解を深めることの重要性について理解しようとしている。	定期考査 実習	定期考査 授業プリント レポート	授業プリント レポート 授業観察
3	食生活をつくる	3 食品の選択と安全 4 調理の基礎 5 食生活の文化と知恵 6 これからの食生活	a：自分と家族の食生活を計画・管理できるようになるために，各ライフステージの食生活の特徴や課題を理解し，「健康によい，栄養バランスのよい食事」とはどのようなものかを理解することの重要性について理解を深めている。 b：各ライフステージの食生活の特徴や課題を理解し，「健康によい，栄養バランスのよい食事」とはどのようなものかを理解する力を身に付けている。 c：「健康によい，栄養バランスのよい食事」とはどのようなものかを理解 しようとしている。	定期考査 実習	定期考査 授業プリント レポート	授業プリント レポート 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度